

第 2 期関西創生戦略の中間評価について

令和 6 年 1 0 月 2 4 日
本 部 事 務 局

第 2 期関西創生戦略（計画期間：令和 2 年度～令和 6 年度）の「第 2 部 総合戦略」に記載された具体的な施策に係る令和 6 年度中間評価の結果は下記のとおりです。

- ・重要業績評価指標（K P I）を設定している施策 28 施策
- ・重要業績評価指標（K P I）を設定していない施策 15 施策

記

（１）重要業績評価指標（K P I）を設定している施策の評価結果（詳細は別表 1 のとおり）

基本的方向	担当事務局	施策の評価				
		A	B	C	評価なし	合計
危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造	広域防災局				1	1
医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造	広域医療局		1			1
新しい時代の文化・観光首都“関西”、生涯スポーツ先進地域・スポーツの聖地・スポーツツーリズム先進地域“関西”	広域観光・文化・スポーツ振興局（広域観光・文化）		2		4	6
	広域観光・文化・スポーツ振興局（スポーツ部）				3	3
世界に開かれた経済拠点関西の創造	広域産業振興局				3	3
	エネルギー検討会	1				1
	広域産業振興局（農林水産部）	1	4			5
	イノベーション推進担当				1	1
地球環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造	広域環境保全局	2	4			6
	エネルギー検討会	(1)				—
	プラスチック対策検討会		1			1
合 計		4	12	—	12	28

（注）エネルギー検討会（1）は再掲、合計（総数）には含めない。

- A：目標達成（目標達成済み）
 B：ほぼ計画どおりに進んでいる（目標の 5 割以上を達成済みなど）
 C：計画どおりに進んでいない（目標の達成が困難な見通しなど）
 評価なし：事業未実施または事業実施中により評価未確定のもの

（２）重要業績評価指標（K P I）を設定していない施策の取組（詳細は別表 2 のとおり）

＜別表1＞重要業績評価指標(KPI)を設定している施策(計28施策)

【危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	現時点での数値		
1	関西広域応援訓練等の実施	関西広域応援訓練等参加者の知識・技術の習得度合	85%以上	—	—	10月以降の実施・参画に向けて準備中

【医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	現時点での数値		
1	ドクターヘリによる広域救急医療体制の充実	フライトドクター・ナースの延べ人数	年16名増	9名増	B	各基地病院においてOJTを実施中

【新しい時代の文化・観光首都“関西”、生涯スポーツ先進地域・スポーツの聖地・スポーツツーリズム先進地域“関西”】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	現時点での数値		
1	海外観光プロモーションの推進	官民連携による海外メディア招請及び情報発信、商談会等への出展回数	年3回以上	—	—	海外プロモーション事業を実施予定
2	広域周遊観光ルート「THE EXCITING KANSAI」等誘客促進事業の推進	広域周遊観光ルートの商品造成数	年3商品	—	—	商品造成に着手し、年度内の造成を進めている。
3	広域連携DMO「関西観光本部」との連携	外国人観光客向け情報発信サイト「The KANSAI Guide」の年間訪問者数(①)及び年間閲覧数(②)	①年100万人 ②年250万PV	—	—	コロナ禍前を超える海外入客数があり、着実に成果を上げている。
4	地域の魅力を活かす関西周遊環境整備事業の推進	地域の魅力を伝える通訳案内士等の資質向上を図り、人材育成のためのスキルアップ研修の受講者数	年200人	—	—	活動できていない全国通訳案内士や新規登録者を対象にオンラインセミナー及び実地研修を実施。受講者数を集計中
5	ジオパーク活動の推進	ジオパーク拠点施設への入込客数	年68万人以上	41万人	B	・海外の旅行博等でチラシ配布を実施 ・台湾人向けに旅行商品を造成中(一部販売済) ・1月以降にガイドスキル向上を図る研修を実施予定
6	国際イベントの開催等を契機とした関西文化の魅力発信	関西の芸術文化情報サイト年間アクセス数	200万PV	962,494PV	B	前年同期比で約1.6倍増
7	「生涯スポーツ先進地域関西」の実現	「関西マスターズゲームズ」の参加人数(①広域大会 ②冠称大会)	①7,000人以上 ②85,000人以上	①1,420人 ②13,427人	—	①②ともに10月以降も実施予定
8	「スポーツの聖地関西」の実現	障害者スポーツアスリート育成練習会の参加満足度	85%以上	—	—	・京都府(パラパワーリフティング)を7月に実施済 ・和歌山県(パラ陸上)を6月に実施済 ・今後、奈良県(パラ水泳)、徳島県(サーフィン)、大阪市(ボッチャ)を実施予定
9	「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現	関西のスポーツイベント・スポーツツーリズム情報等の紹介リーフレット、HPによる国内外への情報発信	ホームページアクセス数4,000PV	—	—	掲載内容の充実を図り、HPへのアクセス数を伸ばす。

【世界に開かれた経済拠点関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標（KPI）			評価	備考
		項目	目標	現時点での数値		
1	関西スタートアップ・エコシステムの推進	スタートアップ英語情報の登録（Crunchbase等への登録）	220社	—	—	情報発信イベントの開催、海外メディアを活用した取材記事掲載などにより情報発信中。今後、域内のスタートアップ英語情報について、Crunchbaseへ掲載予定
2	グリーン・イノベーション分野の振興	フォーラム参加者アンケートの「今後の事業活動に有益な情報を得ることができた」と回答した割合	70%以上	—	—	12月開催に向けて準備中
3	地域魅力の発信・マーケットの拡大支援	①【国内プロモーション】ワークショップイベント参加者数 ②【海外プロモーション】域内の企業や産業視察先等を取りまとめた海外向けウェブページ（PRツール）アクセス数	①100人以上 ②2,000件以上	①163人（速報値）	—	①関西国際空港にて、地場産業や伝統工芸等を紹介する等のプロモーションイベントを開催 ②今年度中にPRツールの広報を実施予定
4	水素社会の実現に向けた取組の推進	関西圏の水素サプライチェーン構想実現に向けた産学官の交流会の累計参加者数	80人以上	171人	A	今後、さらに4回のテーマ別会合を開催予定
5	地産地消運動の推進による域内消費拡大	「おいしい！KANSAI応援企業」の登録数	200施設 （令和6年度まで）	194施設	B	9施設が登録に向けて準備中
6	食文化の発信・農林水産物の販路拡大	食品輸出セミナーの参加者数	年200人以上	—	B	1月開催に向けて準備中
7	6次産業化や農商工連携の推進などによる競争力の強化	府県市のICTやロボットなどの先端技術に関する展示会及び異業種交流会等の広報	情報提供件数の拡大	情報提供件数 1件	B	関西広域連合HP等への掲載により、随時情報を発信
8	農林水産業を担う人材の育成・確保	「関西広域連合農林水産就業ガイド」の情報発信	情報提供機会の拡大	就業ガイド配布部数 294部	B	HP内の農林水産業就業促進サイトや各種イベント等での配布、SNSにおいて随時情報を発信
9	都市との交流による農山漁村の活性化と多面的機能の保全	都市農村交流サイトを活用した優良事例の掲載件数	60事例 （令和6年度まで）	60事例	A	
10	関西健康・医療創生会議によるイノベーション創出・推進の検討	新型コロナウイルス感染症対策の検証や今後の防止策を検討するシンポジウム及び健康・医療データの収集・連携・利活用の推進に係るセミナー等参加者数	年400人以上	—	—	新たな課題提起に向けたシンポジウムを1月に開催予定

【地球環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標（KPI）			評価	備考
		項目	目標	現時点での数値		
1	地球温暖化対策の推進	関西脱炭素フォーラム参加者の意識向上率	90%以上	—	B	11月の開催に向けて準備中
2	関西地域カワウ広域管理計画の推進	漁協等が被害対策に取り組む構成府県数	7府県	7府県	A	
3	ニホンジカ等の広域的な鳥獣対策の推進	人材育成に関わる講座等の参加者数	年延べ30人以上	—	B	年内の第1回開催に向けて準備中
4	3R等の統一取組の展開	マイボトルスポットマップの登録数	新規登録50以上	5	B	登録店舗に1月頃に啓発資材を送付し、マップの周知と登録数の増加を図る
5	若者参画による環境学習プログラムの推進	若者参画による環境学習プログラムの参加者の意識向上率	90%以上	—	B	下半期での開催に向けて準備中
6	地域特性を活かした交流型環境学習の推進	環境学習船「うみのこ」を活用した交流型環境学習の参加者の意識向上率	90%以上	98%	A	
7	プラスチック対策の推進	関西プラスチックごみゼロに向けたプラットフォーム参加団体数	80団体以上	—	B	プラットフォーム会議の開催に向けて準備中

＜別表2＞重要業績評価指標(KPI)を設定していない施策(計15施策)

【国土の双眼構造を先導する取組の推進】

No.	施策名	令和6年度上半期の取組内容等
1	関西での首都機能のバックアップ	・令和7年度国の予算編成等に対する提案により、関西が首都中枢機能バックアップエリアとしての役割を担うことを関係法律や計画等に位置付けるなど、首都機能バックアップ構造の構築について具体的に検討を進めるよう要望を行った。
2	政府機関等の関西への移転を推進	・在関西政府機関、経済団体を構成員とする「政府機関等との地方創生推進会議」を本年6月に開催し、構成員間の連携深化に向けた情報共有や意見交換を行った。 ・在関西政府機関等との地方創生推進をPRするため、パンフレットを作成した。 ・令和7年度国の予算編成等に対する提案により、国に対し、政府機関等の更なる移転を要望した。
3	防災庁(仮称)の設置に向けた提案等	・「防犯防災総合展」(5月・大阪)において講演及び出展 ・「震災対策技術展」(2月・横浜)においてセミナー開催予定

【危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造】

No.	施策名	令和6年度上半期の取組内容等
1	新型コロナウイルス感染症を踏まえた取組	・関西広域連合及び構成府県市が実施した新型コロナウイルス感染症への広域対応等を検証のうえ、新型コロナウイルス感染症対応検証報告書を作成し、同検証報告書、関係法令の改正等を踏まえて、「関西防災・減災プラン(感染症対策編(新型インフルエンザ等))」の改訂を行った。

【医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造】

No.	施策名	令和6年度上半期の取組内容等
1	災害医療体制の強化	・災害医療コーディネーター等の災害医療人材を育成する研修会の開催に向けて準備中
2	広域医療連携体制の充実	・薬物乱用防止対策など構成団体の共通課題について、情報共有等を行う担当者会や研修会の開催に向けて準備中
3	新型コロナウイルス対策等への対応	・感染症対策に係る各種関係業務において随時情報共有を図っている。情報交換会の開催に向けて準備中

【世界に開かれた経済拠点関西の創造】

No.	施策名	令和6年度上半期の取組内容等
1	医薬品医療機器総合機構(PMDA)関西支部の更なる機能拡充	・PMDA関西支部のテレビ会議システム利用料制度の見直しや更なる機能強化について、令和7年度国の予算編成等に対する提案により、国への要望活動実施(令和6年6月に実施)

【人・モノ・情報が集積し、融合・発信する世界のネットワーク拠点関西の創造】

No.	施策名	令和6年度上半期の取組内容等
1	「2025年大阪・関西万博」への対応	・令和6年4月25日に関西パビリオンの運営に係る基本的な方針を示す「大阪・関西万博 関西パビリオン運営実施計画書」を策定した。 ・令和6年4月1日に、これまで万博の情報を発信してきたプレサイトを充実・発展させ、「関西・WEBパビリオン」を公開し、出展各府県の展示内容について、イラスト等を多く用いて紹介しているほか、万博を機に注目が集まる関西の観光地の情報等を発信している。
2	リニア中央新幹線及び北陸新幹線の大阪までの早期開業等	【北陸新幹線】 ・北陸新幹線建設促進同盟会等と合同で建設促進大会を開催するとともに、与党・関係省庁に対して要請活動を実施。 ・関西圏での機運醸成を図るため、シンポジウムを実施。 ・北陸新幹線(敦賀・大阪間)建設促進総決起大会を開催するとともに、与党・関係省庁に対して要請活動を実施予定。 【リニア中央新幹線】 ・令和7年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施。 【四国、山陰新幹線】 ・基本計画路線である四国、山陰新幹線の整備計画への格上げについて、令和7年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施。
3	関西の主要港湾の広域的な連携・開空のアクセス改善	【港湾連携】 ・広域的な視点からの相互連携などによる港湾機能の充実強化について、令和7年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施。 【開空アクセス】 ・関西国際空港への高速アクセス鉄道の確保について、令和7年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施。
4	関西の高速道路の「2025年大阪・関西万博」に向けた整備促進	・大阪・関西万博を見据えた高速道路の整備について、令和7年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施。
5	天然ガスパイプラインの整備に向けた取組の推進	・主要都市を連絡する全国天然ガスパイプライン幹線計画を策定し、整備を促進する制度を創設することについて、令和7年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施。
6	デジタル化の推進	・官民連携による関西のDX推進(「関西デジタル・マンス」、「関西広域データ利活用官民研究会」)に取り組んでいる。 ・関西圏域自治体向けのDXセミナーの開催の準備を進めている。
7	様式・基準の統一の推進	・構成府県市の企画担当課長で構成する「広域的な様式・基準の統一検討会議」を設置、同会議の下に手続毎に担当課長からなる部会を設け、それぞれの制度の目的や国のデジタル化の動き等を考慮しながら、各府県市の状況等を踏まえ、統一に向けた議論や調整を進めている。 ・「道路占用許可申請」について、9月1日から関西広域連合構成団体における共通申請書様式等の運用を開始した。